

国立音楽大学附属図書館  
2014●図書館展示 11月



**This is IDOL!**  
**くにおんにアイドルがきちやいます**



**展示期間●2014年11月18日(火)～12月12日(金)**

**展示場所●図書館ブラウジングルーム**

**企画●2014年度国立音楽大学音楽研究専修**

**研究発表会専門ゼミⅠⅡ**

# This is IDOL !

くにおんにアイドルがきちゃいます♥

2014 年度国立音楽大学音楽研究専修 研究発表会専門ゼミ I II

## 研究発表会

日時：12月11日（木） 18:00~19:30

場所：6号館 110 スタジオにて

## — 目次 —

はじめに	.....	2
展示資料（パネル）	.....	2
展示資料（図書）	.....	4

## ■はじめに

12月11日（木）、6号館110スタジオにて研究発表会を行います。

今年のテーマはズバリ「アイドル」。懐かしのアイドルや様々な現在のアイドルについて、文献や図版などの資料を展示にてご紹介します。華やかなアイドルの世界、一緒に覗いてみませんか？

## ■展示資料（パネル）

### 1. 明日待子

『幻の近代アイドル史：明治・大正・昭和の大衆芸能盛衰記』笹山敬輔著、彩流社、2014 請求記号：J126-968 表紙  
1931年に設立された大衆劇場「ムーランルージュ新宿座」のトップアイドル。ムーラン・ルージュの俳優、有馬是馬（ありまこれま）がスカウトし、お下げ髪を切って当時モダンだったおかつぱ頭になりました。彼女はどんなときでも笑顔を絶やさず人形のような美しさだったと言われています。

### 2. キャンディーズ

CD『キャンディーズ 暑中お見舞い申し上げます；やさしい悪魔』CBSソニー、1977 ジャケット  
ポップでアップテンポの曲を多く歌い、健康的な美脚が印象的なキャンディーズ。「普通の女の子に戻ります」という引退宣言はあまりにも有名です。彼女たちのヒット曲の歌詞を詰め込んだキャンディーズ最後の楽曲「微笑みがえし」は何とも言えない感動が沸き立ちます。

### 3. 山口百恵

CD『夢先案内人』CBSソニー、1977 ジャケット  
1973年に14歳でデビューし、1980年の21歳で引退するまで絶大な人気を誇っていたモモエちゃん。大人びた表情と歌声でお茶の間を魅了し続けていました。「夢先案内人」は山口百恵に憧れていた中森明菜がオーディション番組「スター誕生」の決戦大会で歌ったことでも有名です。しっとりとした美しい楽曲です♪

### 4. 田原俊彦

CD『ハッとして！GOOD』NAVレコード、1980 ジャケット  
1980年にデビューし、第22回レコード大賞では松田聖子を抑え、同楽曲で最優秀新人賞を受賞した。オールドジャズ風のこの曲を聴けばあなたもハッとしてグッときてパッと目覚めるかも♪

### 5. 松田聖子

CD『青い珊瑚礁』CBSソニー、1980 ジャケット  
1980年に18歳でデビューした松田聖子はまさに80年代を代表するトップアイドル。「聖子ちゃんカット（髪型）」や「ぶりっこ」という言葉が広まったこともある影響力の高いアイドルでした。90年代からは「シンガーソングライター」として活動を展開しています。

### 6. モーニング娘。

CD『モーニングコーヒー』ゼティマ、1998 ジャケット  
元祖モー娘。ここにあり！！つんく♂プロデュースのオリジナルメンバー5人がモーニング娘。として発売した唯一の楽曲です。ここからどんどんメンバーが増えていき…「モーニングコーヒー飲もうよ〜♪」のなっちゃんがとっても優しいです。

### 7. 関ジャニ∞

CD『キング オブ 男！』ティチクエンタテインメント、2014 ジャケット  
2002年に結成された「関ジャニ∞」。個性的なメンバーが勢揃いの大人かっこいいアイドルです。曲のタイトルには印象的なものがたくさんあり、「キング オブ 男！」もインパクトが◎！浪速の力強さが伝わってきます！！

## 8. Hay! Say! Jump

CD『Come on a my house』ジェイ・ストーム、2013 ジャケット

Hey!Say!7とHey!Say!BESTの合体により2007年に結成したHey!Say!JUMP。メンバーは全員「平成生まれ」です。グループ名はHey!Sey! Johnny's Ultra Music Powerの略で、「平成の時代を高くジャンプしていく」という意味があります。「Come On A My House」はカレーのCMにも使われポップで爽やかな印象です♪

## 9. ももいろクローバーZ

CD『猛烈宇宙交響曲・第七楽章「無限の愛」』King Record、2012 ジャケット

週末ヒロインでお馴染み、ももクロは2008年5月に結成。「ピュアな女の子が、幸せを運びたい」という思いが込められたグループ名に加えて、ライブパフォーマンスは圧巻の一言。子供から大人まで魅了するこれこそまさしく国民的アイドルです♪

## 10. AKB48

CD『恋するフォーチュンクッキー type A』King Record、2013 ジャケット

2013年の選抜総選挙で一位を獲得した指原莉乃がセンターを務めた一曲。楽曲のキャッチコピーは「恋チュン踊れば、嫌なことも忘れられる」だそうです。今やAKBグループのメンバーは300人越え！競争社会に生きながら、キラキラ輝く女の子がいっぱいです。次はだれをセンターにする？

## 11. 少女時代

CD『Oh!初回限定盤』Universal Music、2010 ジャケット

2007年に韓国で結成されたGirl's Generationこと「少女時代」。2009年に発表された「Gee」が大ヒットし一躍韓国のトップスターに上り詰めました。「Oh!」の衣装のテーマはチアリーダーをイメージし、各メンバーの衣装にはそのメンバーの好きな番号がついています。OH!!!今すぐPVをチェック♪

## 12. ラブライブ! μ's

CD『ラブライブ! μ's Best Album Best Live! Collection Blu-ray付』ランティス、2013 ジャケット

ラブライブ! School idol projectは雑誌「電撃G's magazine」ランティス・サンライズの合同ユーザー参加企画です。ユーザーの声を積極的に取り入れ、投票によってセンターポジションやイメージガールが決定します。キャラクターの声優はライブでキャラと同じパフォーマンスをほぼ完璧に再現することで有名です♪

## 13. 8princess

『Look at/my サイリウム』2013 ジャケット

8princess(通称はちぷり)は八王子市のご当地アイドル！メンバーは現役女子高生と女子大生！八王子のお祭りをイメージした元気なナンバー、ぜひ本物をこの機会に♪

## 14. でんぱ組.inc

『ちゅるちゅるりら』トイズファクトリー、2014

2008年に結成されたでんぱ組 inc.は、自主的に活動していたアイドルが寄り集まって結成されたグループです。メンバー全員が生粋のオタク要素を兼ね備え、パワフルなライブパフォーマンスを繰り広げます。「戦国時代」をテーマにした「ちゅるちゅるりら」。ぜひお聞きください♪

## ■ 展示資料（図書）

『幻の近代アイドル史：明治・大正・昭和の大衆芸能盛衰記』笹山敬輔著，彩流社，2014 請求記号：J126-968  
なんとあの夏目漱石もアイドルにはまっていた！？アイドルとアイドルオタ現象は明治からあったもの。1887年から1945年まで活躍していながらほとんど忘れられている「アイドル」に焦点をあてた一冊。

『アイドル工学』 稲増竜夫著，筑摩書房，1989 請求記号：C48-208  
1989年に出版された本書は、アイドル文化にフォーカスして、当時の芸能文化の変容を論じている。現代のアイドル文化への足がかり、基礎となった時代のアイドル論はとても興味深く、当時の元おニャン子へのインタビューも必見である。

『アイドルはどこから：日本文化の深層をえぐる』 篠田正浩、若山滋著，現代書館，2014  
請求記号：J127-079  
映画監督の篠田正浩と建築家の若山滋が徹底的な対談「徹談」を行うことによって、日本文化の根底にある「偶像的なもの」を明らかにしていく。話は脱線を繰り返すが、文化人らしい多彩な話題や思考、トークの流れを追っていくのも楽しい。

『「アイドル」の読み方：混乱する「語り」を問う』 香月孝史著，青弓社，2014 請求記号：J126-874  
個人個人がもつアイドルのイメージが錯綜している現代において、アイドルというワードが指し示す定義や意義を整理し、考察を加えているのが本書である。分析的でありながら、多岐に渡るアイドル文化への愛も込められた、静かに情熱的な所も本書の魅力となっている。

『グループアイドル進化論：「アイドル戦国時代」がやってきた!』 岡島紳士、岡田康宏著  
毎日コミュニケーションズ，2011 請求記号：J120-665  
時代と共に移り変わってきた人気グループの変遷を追い、アイドル戦国時代と呼ばれる現在のアイドルシーンを徹底分析。アイドルをめぐるビジネス、コンテンツ、コミュニケーションの今後の行方を検証していく。

『アイドル進化論—南沙織から初音ミク、AKB48まで』 太田省一著，筑摩書房，2011  
請求記号：J127-255  
放課後の教室で聴いた、手例でいつも流れたあのアイドルたちの歌…。なぜこんなにも夢中になってしまうのか？70年代から今に至るアイドルの歴史を辿りその深層を探る。前代未到のアイドルの社会学！

『AKB商法とは何だったのか』 さわやか著，大洋図書，2013 請求記号：J126-203  
AKB商法とは、AKB48関連の商品に限らずアイドルグループのCDには特典を付けることにより、熱心なファンが同じCD商品を複数購入するよう誘導する方法である。AKB48のブレイクをきっかけとして、同一商品の複数購入を促す手法はアイドル市場全般にビジネスモデルとして定着した。

『誰にも書けない アイドル論』 クリス松村著，小学館，2014 請求記号：J127-258  
「アイドル歌謡の生き字引、クリスさんならではの膨大なデータと愛情に溢れたアイドル論。これは本物です！」と竹内まりやが言う。70年代や80年代、数多くの女性アイドルがデビューしたたくさんのドラマが生まれたあの時代について、クリス松村氏が様々な角度から分析する。

『ゼロからでも始められるアイドル運営：楽曲制作からライブ物販まで素人でもできる!』

坪ケムタ, 田家大知著, コアマガジン, 2014 請求記号: J127421

本書は「アイドルグループを自分の手で作る」ためのHow to本です。メンバー集めの手段、簡単に出来るオリジナル曲の作り方など様々な視点からアイドルの作り方を紹介します。ももいろクローバーZに憧れて、衝動的にアイドルを作ってしまった素人プロデューサー田家大和の手探り状態で培ったノウハウが詰まっている全アイドル待望の一冊です。

『山口百恵は菩薩である』 平岡正明著, 講談社, 1979 請求記号: J127-334

山口百恵の半生を振り返りながら、彼女の楽曲を交えて追っていく。「百恵さん、あなたは菩薩だ!」著者がその情熱のすべてを傾けて捧げる熱烈なラブレター…。

『松田聖子と中森明菜』 中川右介著, 幻冬舎, 2007 請求記号: J112-616

アイドルを自覚して演じ、虚構の世界を謳歌する松田聖子。生身の人間として、唯一無二のアーティストとしてすべてをさらす中森明菜。仮想する思想と戦略をもった二人の歌姫は80年代消費社会で圧倒的な支持を得た。「聖子をビートルズとすれば、明菜はストーンズだね。」の文から始まる。

『70年代アイドル黄金伝説』 ハウス・オブ・ドレッド編, ジャパン・ミックス, 1996 請求記号: C61-082

新三人娘に中三トリオ、新御三家が当時のティーンズを夢の世界へと誘う。フィンガーファイブ、キャンディーズ、ピンクレディーへと続くグループアイドルは、沖縄返還や巨人の9連覇と同じく社会現象として歴史にその名をとどめた。70年代のアイドルの歴史が詰まった一冊。

『80年代アイドル黄金伝説』 ハウス・オブ・ドレッド編, ジャパン・ミックス, 1996 請求記号: C61-083

たのきん、松田聖子、オールナイトズ、おニャン子クラブが大ブレイク、ホコ天やインディーズからファンがアイドルをつくりだした。80年代のアイドルの歴史が詰まった一冊。

『山口百恵→AKB48 ア・イ・ド・ル論』 北川昌弘とゆかいな仲間たち著, 宝島社, 2013

請求記号: 未定。近日受入予定

アイドルウォッチャー・北川昌弘満を持して放つアイドル論。テレビと共に生まれたアイドルが、今や「会いに行けるアイドル」になるまでを追う。山口百恵からAKB48まで、この40年のアイドル通史&進化論!

『ジャニ研! : ジャニーズ文化論』 大谷能生, 速水健朗, 矢野利裕著, 原書房, 2012

請求記号: J126-899

この本では、ジャニーズに属するグループやタレントだけでなく、半世紀の歴史を持つジャニーズ事務所の成り立ちやこれまでの歩みについて、著者3人の対話形式で多角的に掘り下げて書かれています。

『AKB48白熱論争』 小林よしのり, 中森明夫, 宇野常寛, 濱野智史著, 幻冬舎, 2012 請求記号: J127-403

人が人を推すとはどういうことか。すべてのメディアを席卷する存在となったAKB48。あえてではなくマジではまった4人の男性論客がAKB48を語り合い分析することで、日本の公共性と未来を浮き彫りにした稀有な現代明論。

『前田敦子はキリストを超えた：〈宗教〉としてのAKB48』 濱野智史著，筑摩書房，2012

請求記号：J127-401

今日の日本で圧倒的人気を誇るAKB48をある種の「宗教」とし、なぜAKB48は熱狂的に支持されるのか、なぜ前田敦子は不動のセンターであったのか、といったことをAKBのコアなファンである著者が、情熱的に説いています。

『IDOL DANCE!!!：歌って踊るカワイイ女の子がいる限り、世界は楽しい』 竹中夏海著，ホット出版，2012

請求記号：J127-402

ばすぽ☆やAKB48、ハロー！プロジェクトに属するなどを例に、振付師である著者がアイドルのダンスやパフォーマンスの視覚的効果について分かりやすく解説しています。各インタビューも含み、充実した内容となっています。

『ももクロの美学：〈わけのわからなさ〉の秘密』 安西信一著，廣済堂出版，2013 請求記号：J127-228

この偶然を必然に変える「エビぞりジャンプ！」、その時すべてが一つにつながる。中年男性がライブ中に涙！？ファン層も幅広い、人気沸騰中の少女アイドルユニット「ももいろクローバーZ」。熱狂的なファンである50代の美学研究者が彼女たちの秘密に迫る！

『アイドルを探せ！』(DVD) NBCユニバーサル・エンターテイメント，1963 請求記号：VE4065

歌手であるシルヴィ・ヴァルタンが主演の1964年公開のフランス映画。キャストには当時フランスで有名だったアイドルが多数出演していることで話題になった。この映画のタイトルと同じ曲名の主題歌も有名である。

『Help!』 The Beatles, 東芝EMI, 1987 請求記号：XD16114

1965年イギリスでリリースされたビートルズのアルバム『4人はアイドル (Help!)』日本において「アイドル」という言葉が登場したきっかけと言われているものでもある。

『アイドル：1970-2000』 篠山紀信著，河出書房新社，2000 請求記号：J127-017

1970年から2000年までの30年間に撮影されたアイドル写真集。山口百恵から始まり、時代を席卷したアイドルたちの肖像、明星や少年マガジンの表紙写真など、まさに時代を撮ったと言っても過言ではない篠山紀信。なんと椎名林檎や金さん銀さんの写真も掲載！

●展示パンフレットは図書館ホームページからも入手できます。(バックナンバーも公開しています。)

<http://www.lib.kunitachi.ac.jp/tenji/tenji.htm>

2013/11/12 編集●国立音楽大学附属図書館広報委員会：三宅巖・古庄もも